

日本家庭用殺虫剤工業会 創立40周年

「安全に正しく使う」啓蒙に注力



ごあいさつ

日本家庭用殺虫剤工業会 会長

上山 直英

みなさま本日は大変お忙しゅうございます。15世紀ごろにそのころ日本家庭用殺虫剤工業会の40周年記念式典にご出席を賜りましてありがとうございます。大阪府、和歌山県、京都府、兵庫県、広島県の行政官庁の方々、大学、研究機関その他関係諸団体の方々にも多数ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。高1938年(昭和13年)と「日本除虫菊工業会」が昭和46年に合併して「日本除虫菊工業会」が発足しました。そして、今から10年前の30周年の時に「日本家庭用殺虫剤工業会」と名称を変更いたしました。

まず、なぜこの会の前身の団体に「除虫菊」の名前がついていたのかという点、除虫菊は、ユーゴスラビア、今のセルビアやクロアチアの近辺が原産地の植物です。15世紀ごろにそのころ日本家庭用殺虫剤工業会の40周年記念式典にご出席を賜りましてありがとうございます。大阪府、和歌山県、京都府、兵庫県、広島県の行政官庁の方々、大学、研究機関その他関係諸団体の方々にも多数ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。高1938年(昭和13年)と「日本除虫菊工業会」が昭和46年に合併して「日本除虫菊工業会」が発足しました。そして、今から10年前の30周年の時に「日本家庭用殺虫剤工業会」と名称を変更いたしました。

日本独自の発展で殺虫剤世界へ 環境配慮型製品開発の活動継続

そして、昭和28年に特別会員の住友化学さんがヒナミントという名前での合成ピレスロイドを製品化されることになりました。戦後の復興が軌道にのって、「もはや戦後ではない」と言われはじめた昭和32年に除虫菊の栽培普及と家庭用殺虫剤の発売をおこなった18社が「日本除虫菊工業会」を設立しました。そして、昭和46年に戦前の「日本除虫菊研究所」を併合し、本除虫菊研究所と改称されました。

また、なぜこの会の前身の団体に「除虫菊」の名前がついていたのかという点、除虫菊は、ユーゴスラビア、今のセルビアやクロアチアの近辺が原産地の植物です。15世紀ごろにそのころ日本家庭用殺虫剤工業会の40周年記念式典にご出席を賜りましてありがとうございます。大阪府、和歌山県、京都府、兵庫県、広島県の行政官庁の方々、大学、研究機関その他関係諸団体の方々にも多数ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。高1938年(昭和13年)と「日本除虫菊工業会」が昭和46年に合併して「日本除虫菊工業会」が発足しました。そして、今から10年前の30周年の時に「日本家庭用殺虫剤工業会」と名称を変更いたしました。

また、なぜこの会の前身の団体に「除虫菊」の名前がついていたのかという点、除虫菊は、ユーゴスラビア、今のセルビアやクロアチアの近辺が原産地の植物です。15世紀ごろにそのころ日本家庭用殺虫剤工業会の40周年記念式典にご出席を賜りましてありがとうございます。大阪府、和歌山県、京都府、兵庫県、広島県の行政官庁の方々、大学、研究機関その他関係諸団体の方々にも多数ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。高1938年(昭和13年)と「日本除虫菊工業会」が昭和46年に合併して「日本除虫菊工業会」が発足しました。そして、今から10年前の30周年の時に「日本家庭用殺虫剤工業会」と名称を変更いたしました。

また、なぜこの会の前身の団体に「除虫菊」の名前がついていたのかという点、除虫菊は、ユーゴスラビア、今のセルビアやクロアチアの近辺が原産地の植物です。15世紀ごろにそのころ日本家庭用殺虫剤工業会の40周年記念式典にご出席を賜りましてありがとうございます。大阪府、和歌山県、京都府、兵庫県、広島県の行政官庁の方々、大学、研究機関その他関係諸団体の方々にも多数ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。高1938年(昭和13年)と「日本除虫菊工業会」が昭和46年に合併して「日本除虫菊工業会」が発足しました。そして、今から10年前の30周年の時に「日本家庭用殺虫剤工業会」と名称を変更いたしました。

京都で盛大に記念パーティー

大塚副会長「日本の殺虫剤は世界最先端」

やすい商品ですが、我々工がでで大騒ぎになったそう業会の目的は、水際で病気の蔓延を防ぎ、また、その製品を安全に使用してもらうための知識を広めることを目的にしています。日本の家庭用殺虫剤として将来はどうか？日本は人口も減る、環境が整備されて虫も減る。産業として大丈夫かという話はよく聞きますが、大丈夫です。一つは日本人の虫に対する感受性が変わってきているという点、冬でもビルの地下で蚊が発生するようになり、より快適に暮らすために木を植えよう、花を咲かそう。近年のこういった傾向も大変結構だと思いませんか？。今年のごいっしゅうごうで、殺虫剤の普及と、環境に配慮した製品の開発を推進してまいります。今年、災害が起り大変な状況になって、こういった時期に会をするのはどうか、という話を伺っています。復興、そして節電が言われている中で、私どもの業界としてお役に立てる部分もあろうと考えています。また、17特別会員、賛助会員11・14。いままでは、殺虫剤をいかに安全に正しく使ったかという知識を普及と、環境に配慮した製品の開発を推進してまいります。今日この趣旨は、長くとこの団体を支えていただいた方々に対するお礼という意味もございまして、お時間ご許し限り、くつろいでお過ごし願えればと思っております。

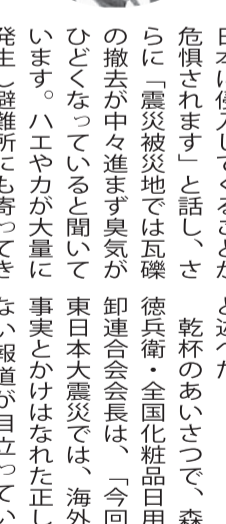
日本家庭用殺虫剤工業会は16日、京都市内のウエスティンホテル京都で、「創立40周年記念パーティー」を開き、正会員・特別会員・賛助会員、行政関係者のほか工業会OBなどが多数出席した。冒頭、上山会長が開会のあいさつ(前頁で紹介)を通じて人と自然にやさしい日本に侵入してくるものが危惧されまうと話し、さらに「震災被災地では瓦礫の撤去が中々進まず臭気がひどくなっている」と聞いています。ハエやカが大量に発生し避難所にも寄ってきているようです。この件については今日ご出席の業界の方々にも行政から問い合わせがきています。100%消費者に届けていくという考えが、なかなか難しいものがある。私も私を通じて皆様方への想いを何とか消費者に届けていきたいと思います。日用品雑



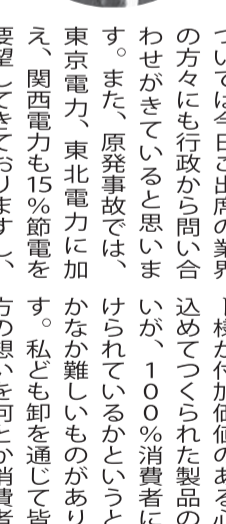
上山会長



大塚副会長



福林専務



森友会長

また、なぜこの会の前身の団体に「除虫菊」の名前がついていたのかという点、除虫菊は、ユーゴスラビア、今のセルビアやクロアチアの近辺が原産地の植物です。15世紀ごろにそのころ日本家庭用殺虫剤工業会の40周年記念式典にご出席を賜りましてありがとうございます。大阪府、和歌山県、京都府、兵庫県、広島県の行政官庁の方々、大学、研究機関その他関係諸団体の方々にも多数ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。高1938年(昭和13年)と「日本除虫菊工業会」が昭和46年に合併して「日本除虫菊工業会」が発足しました。そして、今から10年前の30周年の時に「日本家庭用殺虫剤工業会」と名称を変更いたしました。